



平成 17 年 11 月 15 日 実施

神奈川県高等学校教科研究会数学部会編



数 学 学 力 テ ス ト

(時間 50 分)

(無断転載を禁じます)

第	学年	組	番	氏 名
---	----	---	---	--------

注 意 事 項

- 解答用紙はこの問題用紙にはさんであります。
- S II α または S II β のうち、学校で指定されたいずれか一方を解答して下さい。
 - S II α は、1 頁～7 頁に印刷してあります。
[$\alpha - 1$] から [$\alpha - 16$] までの 16 群のうちから、学校で指定された 4 群を解答して下さい。
 - S II β は、8 頁～14 頁に印刷してあります。
[$\beta - 1$] から [$\beta - 13$] までの 13 群のうちから、学校で指定された 2 群を解答して下さい。
- 解答はすべて解答用紙に記入して下さい。
ただし、S II β を解答する場合は、指定された 2 群の番号を、下欄および解答用紙の選択番号欄に番号順に記入して下さい。
 $\beta - \square$, $\beta - \square$ \leftarrow S II β の選択番号
- 解答用紙の記入する欄を間違えないように注意して下さい。

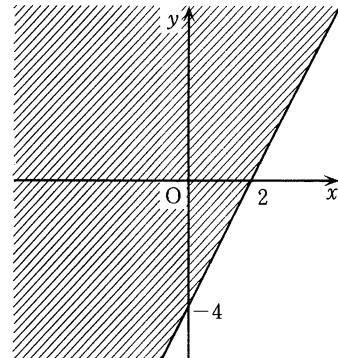
S II α 学 力 テ ス ト

[α-1] 式と証明・高次方程式 (この選択群で使用している i は虚数単位とする)

- (1) $2(3+2i)-i(1-2i)$ を計算せよ。
- (2) 2次方程式 $x^2 = -9$ を解け。
- (3) 整式 $2x^3-x^2-3x-2$ を $2x+1$ で割ったときの商と余りを求めよ。
- (4) $\frac{x^2-3x}{x+3} \div \frac{x^2}{x^2-9}$ を計算せよ。
- (5) 2次方程式 $x^2+6x+k-1=0$ が重解をもつように、定数 k の値を定めよ。

[α-2] 図形と方程式

- (1) 2点 A(0, 1), B(5, 3) 間の距離 AB を求めよ。
- (2) 2点 A(1, 2), B(4, 6) を結ぶ線分 AB を 2:1 の比に外分する点の座標を求めよ。
- (3) 点 (2, 1) を通り、直線 $y = -4x + 1$ に平行な直線の方程式を求めよ。
- (4) 右図の斜線部分の領域を表す不等式を求めよ。
ただし、この領域は境界線を含むものとする。



- (5) 2点 A(3, 0), B(-3, 0) に対して、等式 $AP^2 + BP^2 = 20$ を満たす点 P の軌跡の方程式を求めよ。

[α-3] 三角関数

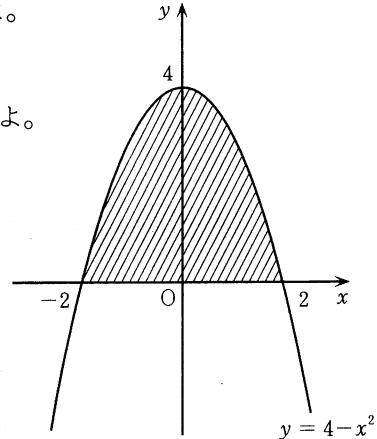
- (1) 弧度法で $\frac{2}{3}\pi$ と表される角度を度数法で表せ。
- (2) $\tan(-45^\circ)$ の値を求めよ。
- (3) θ が第2象限の角で $\sin \theta = \frac{4}{5}$ のとき、 $\cos \theta$ の値を求めよ。
- (4) 次の値の中で最も大きいものを選び、記号で答えよ。
ア $\sin 10^\circ$ イ $\sin 70^\circ$ ウ $\sin 130^\circ$ エ $\sin 200^\circ$
- (5) 加法定理を利用して $\sin 105^\circ$ の値を求めよ。

[$\alpha - 4$] 指数関数・対数関数

- (1) $\sqrt[4]{16}$ の値を求めよ。
- (2) 方程式 $10^x = \frac{1}{100}$ を解け。
- (3) 方程式 $\log_2 x = 3$ を解け。
- (4) $\log_{10} 2 + \log_{10} 5$ を計算せよ。
- (5) $\log_2 3 = a$, $\log_2 5 = b$ とするとき, $\log_2 45$ を a , b で表せ。

[$\alpha - 5$] 微分・積分の考え方

- (1) 極限値 $\lim_{h \rightarrow 0} 2(3h-1)$ を求めよ。
- (2) 関数 $y = x^3 - 3x^2 + 4x - 6$ を微分せよ。
- (3) 関数 $f(x) = -x^3 + 3x + 2$ の極大値を求めよ。
- (4) 関数 $f(x)$ が次の条件を満たすとき, $f(x)$ を求めよ。
 $f'(x) = 4x - 4$, $f(1) = 1$
- (5) 曲線 $y = 4 - x^2$ と x 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。



[$\alpha - 6$] 式と証明・高次方程式 (等式の証明, 不等式の証明は除く)

(この選択群で使用している i は虚数単位とする)

- (1) $\sqrt{-25} - \sqrt{-4}$ を計算せよ。
- (2) 等式 $2(x+3i) = 6+9yi$ を満たす実数 x , y の値を求めよ。
- (3) 2次方程式 $x^2 - 3x + 4 = 0$ の2つの解を α , β とするとき, $\alpha + \beta - \alpha\beta$ の値を求めよ。
- (4) x の整式 $x^3 + x^2 - x + a$ を $x-2$ で割ったとき, 余りが 5 であった。定数 a の値を求めよ。
- (5) 整式 $x^3 + 3x^2 - x - 3$ を因数分解せよ。

[$\alpha - 7$] (図形と方程式) (軌跡と領域は除く)

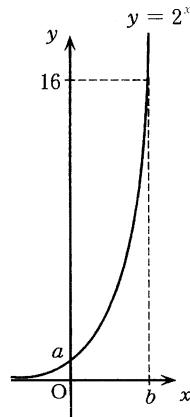
- (1) 原点 $O(0, 0)$ に関して、点 $A(-4, 2)$ と対称な点 B の座標を求めよ。
- (2) 中心が点 $(1, 2)$ で半径が 3 である円の方程式を求めよ。
- (3) 方程式 $x^2 + y^2 - 6x + 4y - 3 = 0$ によって表される円の中心の座標と半径を求めよ。
- (4) 点 $(3, 2)$ を通り、直線 $x + 2y + 3 = 0$ に垂直な直線の方程式を求めよ。
- (5) 3 点 $A(-1, 1)$, $B(2, 4)$, $C(a, 7)$ が同一直線上にあるとき、定数 a の値を求めよ。

[$\alpha - 8$] (三角関数) (加法定理は除く)

- (1) -400° は第何象限の角か。
- (2) 半径 6, 中心角 $\frac{5}{6}\pi$ の扇形の弧の長さを求めよ。
- (3) $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ のとき、等式 $\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{2}}$ を満たす角 θ を求めよ。
- (4) 関数 $y = -2 \sin \theta$ の最大値を求めよ。
- (5) θ が第 3 象限の角で $\tan \theta = 2$ のとき、 $\cos \theta$ の値を求めよ。

[$\alpha - 9$] (指數関数・対数関数) (対数関数は除く)

- (1) $(3^7 \times 3^{-5})^{\frac{1}{2}}$ を計算せよ。
- (2) $\sqrt[3]{10} \times \sqrt[3]{4} \div \sqrt[3]{5}$ を計算せよ。
- (3) 不等式 $\left(\frac{1}{3}\right)^x \geq \frac{1}{81}$ を解け。
- (4) 次の 3 つの数の大小を調べ、小さい順に左から並べよ。
 $\sqrt[3]{25}, \sqrt{5}, \sqrt[5]{125}$
- (5) 右図は関数 $y = 2^x$ のグラフである。
 実数 a, b の値を求めよ。



[$\alpha - 10$] 平面図形

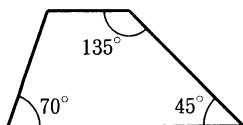
(1) 三角形において、次の事柄と最も関連があるものを次の語群より選び、記号で答えよ。

- (ア) 内角の二等分線 (イ) 中線 (ウ) 辺の垂直二等分線

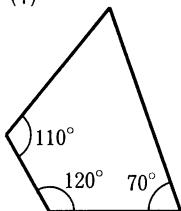
語群 [a 外心, b 内心, c 重心]

(2) 次の四角形のうち、円に内接するものをすべて選び、記号で答えよ。

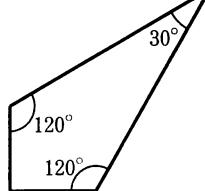
(ア)



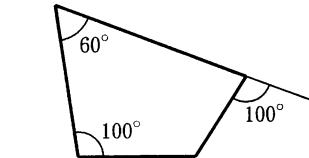
(イ)



(ウ)

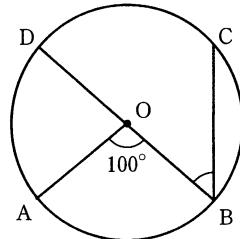


(エ)



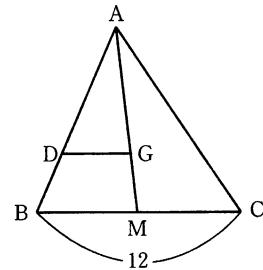
(3) 右図のように、BD を直径とする円 O において、

$\widehat{AB} = \widehat{CD}$, $\angle AOB = 100^\circ$ のとき、 $\angle CBD$ の大きさを求めよ。



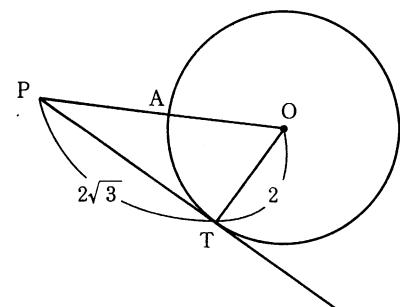
(4) $\triangle ABC$ において、辺 BC の中点を M, 重心を G と

する。辺 AB 上に $BC \parallel DG$ となるように点 D をとる。 $BC = 12$ のとき、線分 DG の長さを求めよ。



(5) 右図のように、円 O の外部の点 P から円 O に接線

を引き、接点を T とし、線分 OP と円 O の交点を A とする。 $PT = 2\sqrt{3}$, $OT = 2$ のとき、線分 PA の長さを求めよ。



[α - 11] 集合と論理

- (1) 2つの集合 $A = \{1, 2, 3, 4, 5\}$, $B = \{1, 3, 5, 7\}$ について、集合 $A \cup B$ を要素を書き並べる方法で表せ。
- (2) 1から100までの整数のうち、7で割り切れる数の個数を求めよ。
- (3) 次の(ア)～(イ)の命題の中から真であるものをすべて選び、記号で答えよ。
 - (ア) 直角三角形の3辺のうち、長さが最大なものは斜辺である。
 - (イ) $\sqrt{2} + 1$ は 3 より大きい。
 - (ウ) $a+b > 0$ ならば、 $a > 0$ かつ $b > 0$ である。
 - (エ) $a = b$ ならば、 $ac = bc$ である。
 - (オ) $x \neq 2$ ならば、 $x^2 \neq 4$ である。
- (4) 次の に適するものを、下の(ア)～(エ)の中から選び、記号で答えよ。

「 $2x+8=0$ は $(x+4)^2 = 0$ であるための 。」

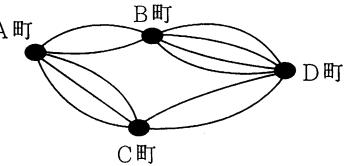
 - (ア) 必要条件であるが十分条件ではない
 - (イ) 十分条件であるが必要条件ではない
 - (ウ) 必要十分条件である
 - (エ) 必要条件でも十分条件でもない
- (5) A, B 2つの問題を50人の生徒に解かせたところ、Aが解けた生徒は26人、Bが解けた生徒は15人、両方解けた生徒は8人だった。このとき、AもBも解けなかった生徒の人数を求めよ。

[α - 12] 場合の数と確率

- (1) 1, 2, 3, 4, 5 の5個の数字を1回ずつ使ってできる5桁の整数は何個あるか。
- (2) 2枚の硬貨を同時に投げると、1枚は表、1枚は裏となる確率を求めよ。
- (3) 白球5個、赤球7個が入った袋の中から、1個の球を取り出す。その球を袋の中へ戻し、もう一度、袋の中から1個の球を取り出す。このとき、1回目に白球、2回目に赤球が出る確率を求めよ。
- (4) 赤球4個と白球6個が入っている袋から、2個の球を同時に取り出すとき、それらが同じ色である確率を求めよ。
- (5) $(x+2)^4$ の展開式における x^3 の係数を求めよ。

[α - 13] 場合の数と確率 (確率は除く)

- (1) 1 から 100 までの整数のうち, 3 と 8 の両方で割り切れる数は何個あるか。
- (2) 生徒 6 人の中から, 班長 1 人, 副班長 1 人, 書記 1 人の 3 人を選ぶ方法は何通りあるか。
- (3) 5 人の部員の中から, 代表者 2 人を選ぶ方法は何通りあるか。
- (4) 右図のように, A 町から B 町へ行く道は 2 本,
B 町から D 町へ行く道は 4 本, A 町から C 町へ
行く道は 3 本, C 町から D 町へ行く道は 2 本ある。
このとき, これらの道を通って A 町から D 町へ行く
方法は全部で何通りあるか。
- (5) 72 の正の約数は何個あるか。



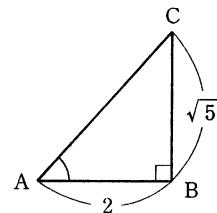
[α - 14] 方程式と不等式

- (1) $(x+3y)(x^2-3xy+9y^2)$ を展開せよ。
- (2) 不等式 $0.3x-0.2(1-x) < 1.3$ を解け。
- (3) $\sqrt{27} - \frac{12}{\sqrt{3}}$ を計算せよ。
- (4) x^3-4xy^2 を因数分解せよ。
- (5) $x = 1$ が 2 次方程式 $x^2+ax-3 = 0$ の解であるとき, 定数 a の値と $x = 1$ 以外の
もう 1 つの解を求めよ。

[α - 15] 2 次関数

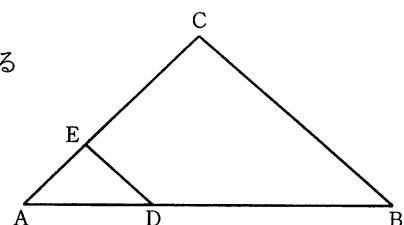
- (1) 次の [ア], [イ], [ウ] にあてはまる数を答えよ。
2 次関数 $y = 3(x-2)^2+4$ のグラフは 2 次関数 $y = \boxed{\text{ア}} x^2$ のグラフを x 軸方向に
[イ], y 軸方向に [ウ] だけ平行移動したものである。
- (2) 2 次関数 $y = -3(x+1)^2+2$ のグラフについて, 頂点の座標を求めよ。
- (3) 2 次関数 $y = x^2+x-6$ のグラフと x 軸との共有点の x 座標を求めよ。
- (4) 2 次関数 $y = (x-1)^2+2$ について, $0 \leq x \leq 3$ における最大値と最小値を求めよ。
- (5) 2 次不等式 $x^2-4x+3 < 0$ を解け。

- (1) 右図の直角三角形 ABC において, $\sin A$ の値を求めよ。

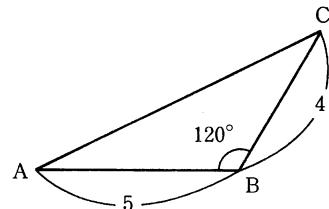


- (2) $\triangle ABC$ において, $A + B = 120^\circ$ のとき, $\cos C$ の値を求めよ。

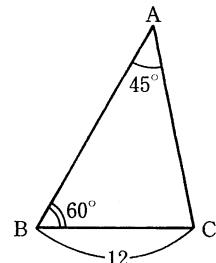
- (3) 右図のような $\triangle ABC$ において, $AD : DB = 1 : 2$,
 $AE : EC = 1 : 2$ とする。 $\triangle ABC$ の面積が 18 である
 とき, $\triangle ADE$ の面積を求めよ。



- (4) 右図のような $AB = 5$, $BC = 4$, $\angle B = 120^\circ$ の
 $\triangle ABC$ の面積を求めよ。



- (5) 右図のような $\triangle ABC$ において, $BC = 12$,
 $\angle A = 45^\circ$, $\angle B = 60^\circ$ のとき,
 辺 AC の長さを求めよ。

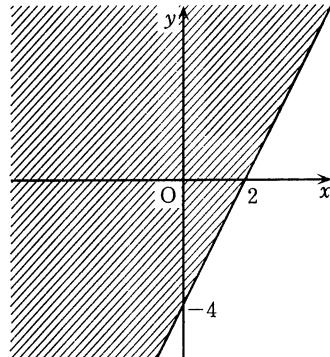


S II β 学力テスト

β 共通問題

次の問い合わせに答えよ。(ここで使用している i は虚数単位とする)

- (1) $\frac{1}{x^2-x} - \frac{1}{x-1}$ を計算せよ。
- (2) 3次方程式 $x^3+3x^2-x-3=0$ を解け。
- (3) 2次方程式 $x^2+ax+b=0$ の解の1つが $1+i$ であるとき、定数 a, b の値を求めよ。
ただし、 a, b は実数とする。
- (4) 2点 A(1, 5), B(3, -1) を結ぶ線分の垂直二等分線の方程式を求めよ。
- (5) 2点 A(3, 0), B(-3, 0) に対して、等式 $AP^2+BP^2=20$ を満たす点 P の軌跡の方程式を求めよ。
- (6) 右図の斜線部分の領域を表す不等式を求めよ。
ただし、この領域は境界線を含むものとする。



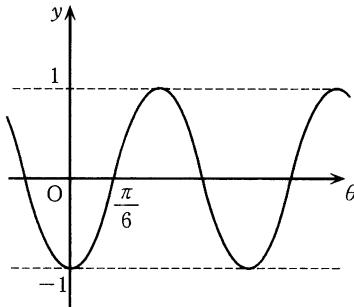
- (7) 不等式 $a^2+5b^2 \geq 4ab+2b-1 \cdots \textcircled{1}$ について、次の問い合わせに答えよ。
ただし、 a, b は実数とする。
 - (ア) 不等式 $\textcircled{1}$ を証明せよ。(途中経過を書け)
 - (イ) 等号が成り立つときの a, b の値を求めよ。
- (8) 原点を O とし、直線 $y = -x + 4k$ と 2つの直線 $y = 3x$, $y = -\frac{1}{3}x$ の交点をそれぞれ A, B とする。このとき、次の問い合わせに答えよ。ただし、 k は正の定数とする。
 - (ア) 2点 A, B 間の距離を k を用いて表せ。(途中経過を書け)
 - (イ) $\triangle OAB$ の外接円の半径が 5 のとき、 k の値を求めよ。

β 選択問題

[β-1] から [β-13] までの 13 群のうち、学校で指定された 2 群を
解答すること。

[β-1] **三角関数**

- (1) $\cos 75^\circ$ の値を求めよ。
- (2) $n = 1, 2, 3, \dots, 6$ のとき、 $\cos \frac{n\pi}{3}$ がとる値のうち、異なる値はいくつあるか。
- (3) $\sin \theta + \cos \theta = \frac{1}{3}$ のとき、 $\sin 2\theta$ の値を求めよ。
- (4) $-\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{\pi}{2}$ のとき、方程式 $\tan^2 \theta = 1$ を解け。
- (5) 下図は関数 $y = \sin a\left(\theta - \frac{\pi}{6}\right)$ のグラフの一部である。
 $a > 0$ のとき、定数 a の値を求めよ。



[β-2] **指數関数・対数関数**

- (1) $\sqrt[4]{81}$ の値を求めよ。
- (2) 不等式 $\left(\frac{1}{2}\right)^x \geq \frac{1}{16}$ を解け。
- (3) $\log_{10} \frac{1}{4} + 2 \log_{10} \frac{3}{5} - \log_{10} 9$ を計算せよ。
- (4) $\log_2 3 \times \log_9 8$ を計算せよ。
- (5) 不等式 $\log_2(x-2) < 3$ を解け。

[$\beta - 3$] **微分・積分の考え方**

- (1) 関数 $f(x) = x^2 + x$ について、 x の値が -2 から 3 まで変化するとき、 $f(x)$ の平均変化率を求めよ。
- (2) 放物線 $y = 2x^2$ 上の x 座標が -1 である点における接線の方程式を求めよ。
- (3) 関数 $f(x) = x^3 + ax + b$ が $x = 1$ で極小値 2 をとるとき、定数 a, b の値を求めよ。
- (4) 定積分 $\int_{-2}^2 (3x^2 + 4x + 1) dx$ を求めよ。
- (5) 等式 $\int_a^x f(t) dt = x^2 + x - 6$ を満たす関数 $f(x)$ と、定数 a の値を求めよ。

[$\beta - 4$] **式と証明・高次方程式** (この選択群で使用している i は虚数単位とする)

- (1) 等式 $(2+i)x + (1+i)y = 4+5i$ を満たす実数 x, y の値を求めよ。
- (2) $\alpha = \frac{1}{\sqrt{2}}(1+i)$ とするとき、 α^4 の値を求めよ。
- (3) 2次方程式 $x^2 - ax + 2 = 0$ の2つの解を α, β とするとき、 $\frac{1}{\alpha} + \frac{1}{\beta} = 4$ となるように、定数 a の値を定めよ。
- (4) 2次方程式 $x^2 + 6x + k - 1 = 0$ が実数解をもつように、定数 k の値の範囲を定めよ。
- (5) 整式 $P(x)$ を $(x+2)(x-3)$ で割ったときの余りが $7x+5$ である。このとき、 $P(x)$ を $x+2$ で割ったときの余りを求めよ。

[$\beta - 5$] **図形と方程式** (軌跡と領域は除く)

- (1) 点 $(3, 2)$ を通り、直線 $x + 2y + 3 = 0$ に垂直な直線の方程式を求めよ。
- (2) 3点 $A(a, 2), B(3, b), C(5, 7)$ を頂点とする $\triangle ABC$ の重心が点 $(3, 3)$ であるとき、定数 a, b の値を求めよ。
- (3) 2点 $A(0, 2), B(8, 6)$ から等距離にある x 軸上の点 P の座標を求めよ。
- (4) 方程式 $x^2 + y^2 - 6x + 4y - 3 = 0$ によって表される円の中心の座標と半径を求めよ。
- (5) 円 $x^2 + y^2 = 8$ と直線 $y = -x + k$ が接するとき、定数 k の値を求めよ。

[β-6] 〔三角関数〕(加法定理を除く)

(1) 次の値の中で最も大きいものを選び、記号で答えよ。

$$\text{ア } \sin 10^\circ \quad \text{イ } \sin 70^\circ \quad \text{ウ } \sin 130^\circ \quad \text{エ } \sin 200^\circ$$

(2) $\tan \theta = \frac{1}{2}$ のとき、 $(1 + \cos \theta)(1 - \cos \theta)$ の値を求めよ。

(3) $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき、不等式 $2 \sin \theta - 1 > 0$ を解け。

(4) $-\frac{\pi}{4} \leq \theta \leq \frac{\pi}{3}$ のとき、関数 $y = \cos \theta$ の値域を求めよ。

(5) 関数 $y = \sin\left(\frac{1}{2}\theta - \frac{\pi}{6}\right)$ の周期を求めよ。

[β-7] 〔指数関数・対数関数〕(対数関数は除く)

(1) $\sqrt[3]{80} \times \sqrt[3]{4} \div \sqrt[3]{5}$ を計算せよ。

(2) $4^{2.5} \div (2^{-1})^2 \times 16^{-\frac{3}{4}}$ を計算せよ。

(3) $(6^{\frac{1}{3}} + 1)(6^{\frac{2}{3}} - 6^{\frac{1}{3}} + 1)$ を計算せよ。

(4) 次の3つ数の大小を調べ、小さい順に左から並べよ。

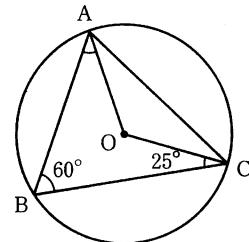
$$\sqrt[3]{25}, \sqrt{5}, \sqrt[5]{125}$$

(5) $4^x + 4^{-x} = 7$ のとき、 $2^x + 2^{-x}$ の値を求めよ。

[β-8] 平面図形

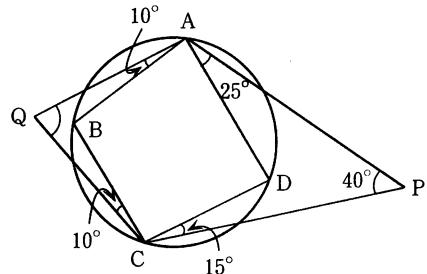
- (1) 右図のように、 $\triangle ABC$ が円 O に内接している。

$\angle ABC = 60^\circ$, $\angle BCO = 25^\circ$ のとき、 $\angle BAO$ の大きさを求めよ。



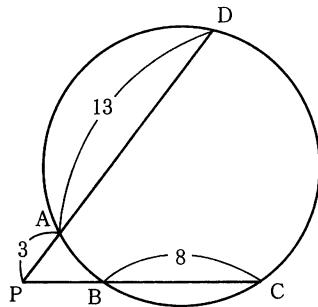
- (2) 右図のように、四角形 $ABCD$ が円に内接して

いる。 $\angle APC = 40^\circ$, $\angle DAP = 25^\circ$,
 $\angle DCP = 15^\circ$, $\angle BAQ = \angle BCQ = 10^\circ$
のとき、 $\angle AQC$ を求めよ。



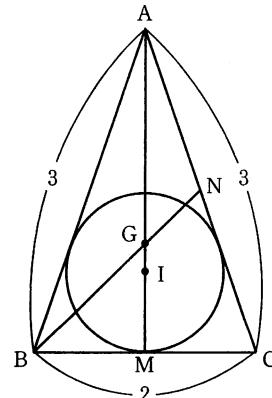
- (3) 右図のように、円の外部の点 P から円と2点

A, D で交わる直線と2点 B, C で交わる直線を引く。 $PA = 3$, $AD = 13$, $BC = 8$ のとき、線分 PB の長さを求めよ。



- (4) 右図のように、 $AB = AC = 3$, $BC = 2$ である

$\triangle ABC$ において、辺 BC , CA の中点をそれぞれ M, N とする。 $\triangle ABC$ の内心 I と重心 G はともに線分 AM 上にある。線分 IG の長さを求めよ。



- (5) 3つの線分の長さが x , 8 , $2x+2$ であるとき、これらの線分で三角形をつくるための

x の値の範囲を求めよ。

[β-9] **集合と論理**

- (1) 全体集合を $U = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$, その部分集合を $A = \{3, 6, 9\}$, $B = \{2, 4, 6, 8\}$ とする。集合 $A \cap \bar{B}$ を要素を書き並べる方法で表せ。
- (2) 次の に適するものを, 下の(ア)～(エ)の中から選び, 記号で答えよ。
 「実数 a, b について, $a+b=3$ は $a=1$ かつ $b=2$ であるための 。」
 - (ア) 必要条件であるが十分条件ではない
 - (イ) 十分条件であるが必要条件ではない
 - (ウ) 必要十分条件である
 - (エ) 必要条件でも十分条件でもない
- (3) 集合 $A = \{a, b, c, d\}$ の部分集合のうち, a を要素にもつものはいくつあるか。
- (4) A, B 2つの問題を 50人の生徒に解かせたところ, A が解けた生徒は 26人, B が解けた生徒は 15人, 両方解けた生徒は 8人だった。このとき, A も B も解けなかった生徒の人数を求めよ。
- (5) 実数 x に関する次の命題の対偶を書け。また, その対偶の真偽を答えよ。
 「 $x \leq 1$ ならば, $-1 < x < 1$ である。」

[β-10] **場合の数と確率**

- (1) 当たりくじが 4 本入っている 10 本のくじがある。このくじを 2 本同時に引くとき 2 本とも当たりくじである確率を求めよ。
- (2) 1, 2, 3, 4, 5 の 5 個の数字を 1 回ずつ使ってできる 5 衍^{けた}の整数のうち偶数は何個あるか。
- (3) 赤球 6 個, 白球 5 個, 黄球 4 個が入った袋から, 同時に 4 個の球を取り出すとき, 4 個とも同じ色の球が出る確率を求めよ。
- (4) 1 個のさいころを 3 回投げるとき, 出る目の最小値が 2 である確率を求めよ。
- (5) A 君は次のようなゲームをすることになった。

箱の中に白球が 6 個, 黒球が 3 個, 赤球が 1 個入っている。この箱から球を 1 個取り出す。取り出した球が白球のとき 100 円, 黒球のとき 500 円, 赤球のとき 1000 円もらえる。

このゲームを 1 回行うとき, A 君のもらえる金額の期待値を求めよ。

[β-11] **場合の数と確率** (確率は除く)

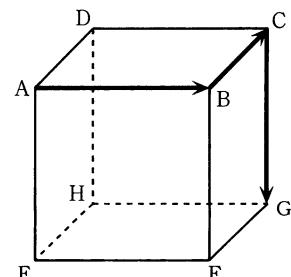
- (1) 1から100までの整数のうち、3と8の少なくとも一方で割り切れる数は何個あるか。
- (2) 144の正の約数は何個あるか。
- (3) $(x+2)^8$ の展開式における x^5 の係数を求めよ。
- (4) 7人から4人を選びその4人がたがいに手をつないで輪をつくるとき、何通りの輪ができるか。
- (5) KANAGAWAの8個の文字を一列に並べるとき、並べ方は全部で何通りあるか。

[β-12] **数列**

- (1) 公差が-3、第10項が-4である等差数列の初項を求めよ。
- (2) 第2項が6、第5項が48である等比数列の初項と公比を求めよ。ただし、公比は実数とする。
- (3) 初項2、項数6、末項486である等比数列の和を求めよ。ただし、公比は実数とする。
- (4) $\sum_{k=1}^5 (2^k - k)$ を求めよ。
- (5) 数列4, 5, 8, 13, 20, …… の一般項 a_n を求めよ。

[β-13] **ベクトル**

- (1) 2つのベクトル $\vec{a} = (1, x+1)$, $\vec{b} = (3, -1)$ が平行になるように定数 x の値を定めよ。
- (2) $|\vec{a}| = 1$, $|\vec{b}| = 2$ で、2つのベクトル $\vec{a} + \vec{b}$ と $5\vec{a} - 2\vec{b}$ が垂直であるとき、 \vec{a} と \vec{b} のなす角 θ を求めよ。
- (3) 3点 A(1, 0), B(-1, 2), C(-3, -1) に対して、 $\overrightarrow{PA} = \overrightarrow{PB} + \overrightarrow{PC}$ を満たす点 P の座標を求めよ。
- (4) 1辺の長さが2の立方体 ABCD-EFGHにおいて、内積 $\vec{AB} \cdot (\vec{AB} + \vec{BC} + \vec{CG})$ の値を求めよ。



- (5) 平行四辺形 OABCにおいて、辺 OA を2:1の比に内分する点を D、辺 OC の中点を E とし、線分 DE と対角線 OB の交点を F とする。
 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OC} = \vec{b}$ とするとき、 \overrightarrow{OF} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

